

3学期始業式 校長の話 1月8日

令和3年、新しい年を迎えました。明けましておめでとうございます。皆さんにまた元気に会えて嬉しいです。

去年は、コロナウイルス感染症という未知の出来事に出会いましたが、みんなで力を合わせて乗り越えてきました。今、東京都は緊急事態宣言が出されています。これは感染がかなり広がっているということです。みんなが学校で元気に過ごすためには、マスクをしっかりと付け、よく手を洗い、密にならないためのルールを守って生活することが大切です。みんなが安心して生活できるように、力を合わせて3学期も生活していきましょう。



さて、今年は丑年です。12支の中で1番目はネズミ、牛は2番目です。どうして牛は2番目になったのかお話をします。

お釈迦様が病気になってしまいました。そこで動物たちがお見

舞いに行くことになりました。ネズミは身体が小さくてたくさん走らなくてはならないので朝一番に家を出発しました。一生懸命走り続けて疲れてしまいました。ふと前を見ると大きな牛が歩いていました。牛は歩くのが遅いので前の日の夜のうちに家を出ました。ネズミは牛の背中に乗せてもらいました。そうして、お釈迦様の家の前に着きました。ネズミは牛の背中からぴよんと降りたので、1番になりました。そして牛は2番になりました。

さて、この話を聞いてどう思いますか。まず、牛は自分が歩くのが遅いからと前の晩に出

ました。自分の苦手なことを分かっていてそれをカバーして行動するのは素晴らしいことですね。そして、自分の身体が大きいことを生かしてネズミを乗せてあげました。自分のよさを生かして友達を助けていることも素敵なことです。そして、背中に乗せてあげたネズミが1番になっても怒ったりどかしたりしていませんね。きっと一緒に1番と2番になれたことを喜んでいるんだと思います。心が広くて優しいですね。

今年は丑年です。皆さんも自分の得意なことを生かして友達を助け、広くて優しい心を持ち、友達と協力し合って生活できるといいですね。